

平成23年度 前期高齢者訪問健康相談実施報告

当健康保険組合では、平成21年度より前期高齢者の方を対象に訪問健康相談を実施していますが、平成23年度は、7月より訪問を開始し、35名の方に訪問を実施させていただきました。延訪問件数は65件、1人あたりの平均訪問回数は1.9回でした。

実施者35名の方については、受診や服薬などへのお悩みや不安からくる重複受診や重複調剤に改善傾向が見られ、過剰な受診行為や服薬状況などは見受けられなかったものの、30名(約86%)の方が、既に何らかの治療を受けていたり、健康診断の数値に異常が見られています。また、生活習慣については、主に運動不足や食生活の偏りに改善の必要性が見られ、それらを改善目標として掲げた方を見ると食生活の改善を掲げた方が77%、運動不足の解消が57%、嗜好品についてが23%でした。その達成状況では運動への取り組みの出来ている方が85%、飲酒量の制限(休肝日の設定等)を実行されている方が50%おりました。

平成21年度から平成23年度までの3年間における一人当たり医療費の推移を見ると、3年連続で訪問を実施した方については、平均約4%の医療費が減少、特に調剤や歯科などに顕著な傾向がみられました。

今後も皆さまの健康習慣や医療等に関して幅広い相談を受けてまいりますので、不安や悩みの解消、健康習慣の定着化等に当事業をぜひお役立て頂きますようお願いを致します。

『けんぽ共同健診(特定健診・主婦健診)』についてのお知らせ

平成24年度のけんぽ共同健診(特定健診・主婦健診)の申込・受診期限が近づいております。

詳細はお手元の「けんぽ共同健診案内」をご確認のうえ、お早めに申込み・受診をお願い致します。自分のため、家族のために定期的に健診を受けましょう。

健診実施方法 ※どちらか選択	申込期限	受診期限
巡回健診	会場によって締切日が異なります	平成25年1月31日(木)
施設健診	平成24年12月31日(月)	平成25年1月31日(木)

ご注意ください!! 今年度、ご希望により人間ドックを受診された方、あるいは受診を予定されている方は、この「けんぽ共同健診」の申込みは出来ません。重複受診された場合は、後日、当健康保険組合補助金額の返還請求をさせていただきます。

ジェネリック医薬品の『差額情報』が薬局でもらえるようになりました

薬局で下記のような文書もらったことがありますか？

平成24年度の診療報酬改定により、今年の4月から薬局が調剤する際に患者さんに手渡す薬剤に係る文書に、ジェネリック医薬品(後発医薬品)に関する価格の違いや在庫の有無などの情報が記載されています。

調剤された先発医薬品とジェネリック医薬品の自己負担額の差額がはっきり判るようになり、薬剤師さんにジェネリック医薬品への変更についての相談がしやすくなりました。

本人だけでなく、家族に高血圧など慢性的な病気で毎月、先発薬を処方されている方がいる場合、ジェネリック医薬品に変更することにより薬代を大幅に節約できるのです。

薬局から渡された文書の「差額情報」欄をチェックしてみましょう。



■ 差額情報例

お薬の名称 (一般名)	写真 など	効能・効果	用法・用意	薬剤に関する情報	薬価 (円)
ガスター錠10mg (ファモチジン錠)		胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎など	1日2回朝食後、夕食後または就寝前に服用してください。	胃の症状の原因となる「胃酸」の出過ぎを抑えるお薬です。妊婦又は妊娠の可能性のある婦人は服用できません。	28.60
このお薬には後発医薬品があります。ファモチジン錠10「○○」○○製薬					9.60

*ジェネリック医薬品に関する情報は日本ジェネリック医薬品学会の情報サイト「かんじゃさんの薬箱」で調べられます。 URL <http://www.generic.gr.jp/>